

公益財団法人 福岡観光コンベンションビューロー
所管事務調査説明資料

目 次

第1章 公益財団法人福岡観光コンベンションビューローの概要

1	名称、設立年月日、所在地	1
2	設立目的	1
3	事業内容	1
4	基本財産	1
5	組織及び役職員数	2
6	役員及び評議員名簿	3

第2章 令和2年度決算状況

1	事業報告	4
2	貸借対照表	9
3	正味財産増減計算書	10
4	財務諸表に対する注記	14
5	附属説明書	15
6	財産目録	16
7	収支計算書	17
8	契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約	17
9	契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約	17

第3章 令和3年度事業計画

1	事業計画	18
2	収支予算書	22

令和3年7月20日

経済観光文化局

第1章 公益財団法人福岡観光コンベンションビューローの概要

1 名称、設立年月日、所在地

- (1) 名称 公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー
- (2) 設立年月日 昭和62年 9月 1日
 - ※昭和22年11月 福岡市観光協会設立
 - 昭和40年12月 (社) 福岡市観光協会 (法人化)
 - 昭和62年 9月 (財) 福岡コンベンションビューロー設立
 - 平成 6年 4月 (社) 福岡市観光協会と (財) 福岡コンベンションビューロー合併
(財) 福岡観光コンベンションビューロー へ
 - 平成24年 4月 公益財団法人に移行
- (3) 所在地 福岡市中央区大名二丁目5番31号

2 設立目的

福岡市及び周辺地域との緊密な連携のもとに、観光客の誘致、コンベンション（国際・国内の各種会議、展示会等をいう。）の誘致等を行うことにより、福岡市における観光及びコンベンションの振興を図り、もって国際、国内観光の振興による人的交流の促進並びに地域経済の活性化及び文化の向上に寄与することを目的とする。

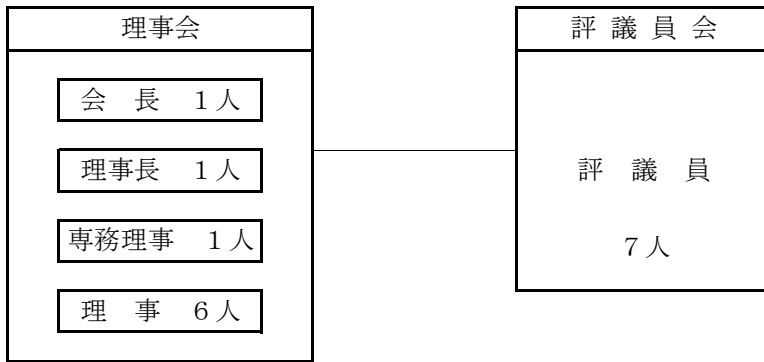
3 事業内容

- (1) 観光客の誘致及び受入
- (2) コンベンションの誘致及び主催者に対する支援
- (3) 観光・コンベンション都市福岡の広報及び宣伝
- (4) 観光及びコンベンションの調査、企画及び開発
- (5) 観光及びコンベンションに関する情報の収集及び提供
- (6) 福岡市からの委託による受託事業の管理運営
- (7) 旅行業法に基づく旅行業
- (8) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 基本財産

796,000千円（福岡市 755,000千円 94.8%）

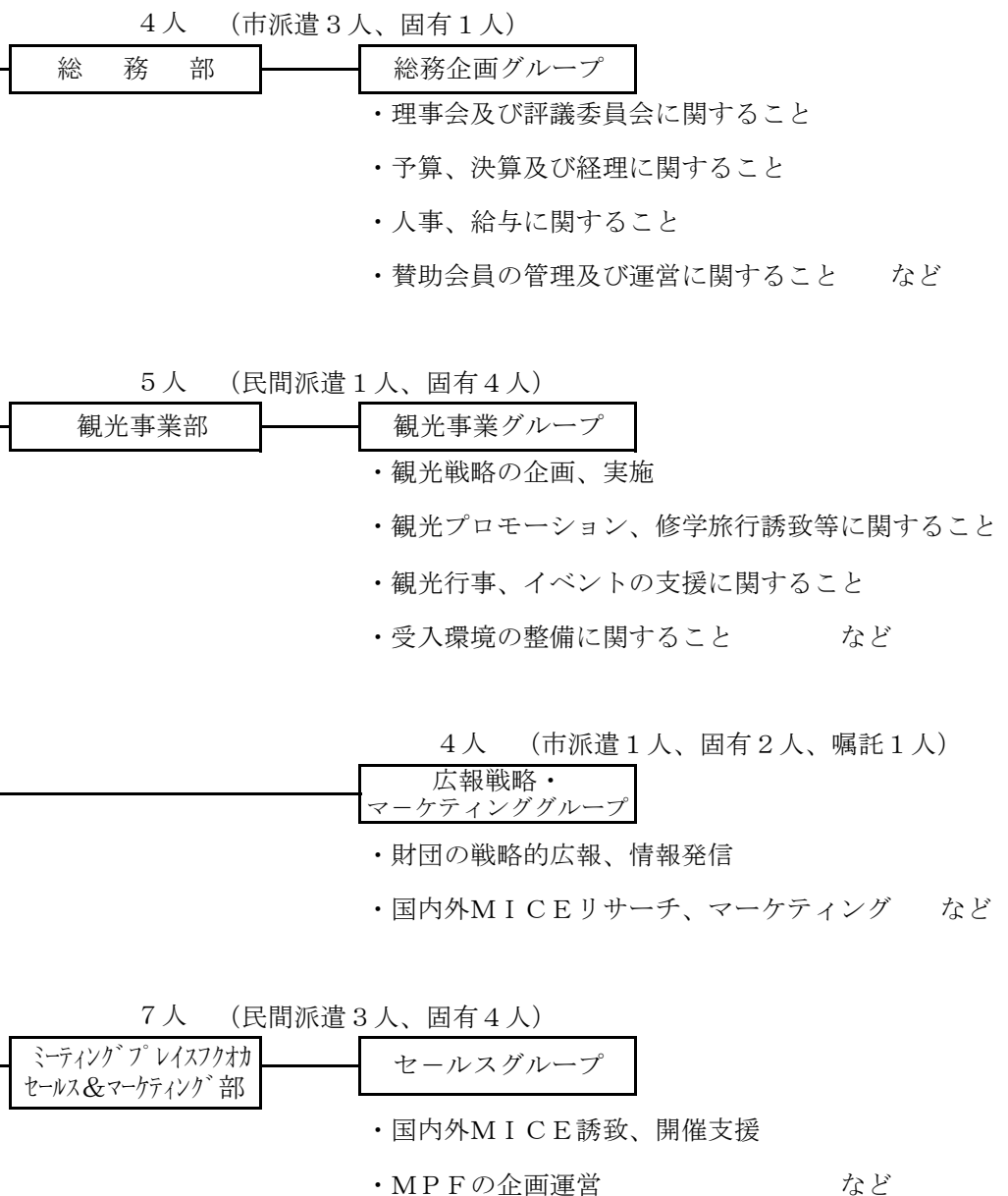
5 組織及び役職員数（令和3年度） ※7月1日現在



○事務局職員の内訳

福岡市からの派遣職員	5人
民間企業からの派遣職員	4人
固有職員（嘱託含む）	12人
計	21人

21人



6 役員及び評議員名簿（令和3年7月1日現在）

○役員

役職名	氏名	就任年月日	備考
会長 (代表理事)	谷川 浩道	令和3年6月25日	福岡商工会議所会頭
理事長 (代表理事)	戸田 康一郎	令和3年4月1日	西日本鉄道株式会社代表取締役副社長執行役員
専務理事 (業務執行理事)	高島 収	令和3年4月1日	(常勤)
理事	鹿島 康宏	令和2年6月26日	株式会社九電工取締役常務執行役員
理事	加藤 正幸	令和2年4月1日	福岡市ホテル旅館協会会長
理事	高山 健司	令和2年4月1日	西部ガスホールディングス株式会社 取締役常務執行役員
理事	桂原 耕一	令和3年6月25日	一般社団法人日本旅行業協会九州支部支部長
理事	天本 俊明	令和2年4月1日	福岡市経済観光文化局長
理事	小野田 勝則	令和3年4月1日	一般財団法人福岡コンベンションセンター理事長
監事	内 富 誠	令和3年4月1日	株式会社西日本シティ銀行地域振興本部副本部長
監事	山内 徳一	令和2年4月1日	株式会社福岡銀行地域共創部長

○評議員

役職名	氏名	就任年月日	備考
評議員	篠原 達也	令和3年6月25日	福岡市議会経済振興委員会委員長
評議員	境 正義	令和2年6月26日	福岡商工会議所専務理事
評議員	千 相 哲	令和2年6月26日	九州産業大学副学長
評議員	田中 徹	令和2年6月26日	九州電力株式会社ビジネスソリューション総括本部 地域共生本部 総務部長
評議員	中村 英一	令和2年6月26日	福岡市副市長
評議員	東 幸次	令和2年6月26日	九州旅客鉄道株式会社上席執行役員総務部長
評議員	渡邊 太志	令和2年6月26日	一般社団法人九州観光推進機構事業本部長

第2章 令和2年度決算状況

1 事業報告

新型コロナウイルスの感染拡大によって、観光・MICE関連事業者が大きな影響を受ける中、身近な観光資源の掘り起こしや磨き上げなど、マイクロツーリズムの取り組みによる地域と連携した需要喚起策や安全・安心な受入環境の向上、経済活動への支援などを行った。

また、MICEについては、with コロナ期に対応した環境整備など安全なMICE開催への支援を推進するとともに、オンライン等による誘致活動や海外向け情報発信を強化するなど、地域経済の回復・活性化に向けて取り組んだ。

(1) 地域資源を活かした観光振興及び受入環境の向上

福岡市の食、歴史、文化、祭り、自然などの観光資源を十分に活用した魅力づくりを推進するとともに、地域と連携した受入環境の向上に取り組んだ。

① 地域資源を活かした観光振興

観光産業への支援等に取り組むとともに、地域資源を活かした体験プログラムの造成、まち歩きの実施、イベント情報の発信などを行った。

ア クラウドファンディングによる宿泊事業者支援事業及び飲食店テイクアウト支援業務

イ 博多旧市街、古代ロマン那珂・比恵、志賀島、元寇防塁など、まち歩きコースの企画・実施 ※10月より受付再開

ウ 福岡市観光案内ボランティアの運営〔登録数：64人〕※9月より一部再開

エ 各区役所と連携した観光コンテンツの検討

オ 観光情報サイト「よかなび」での情報発信や「まち歩き」動画の制作・配信

② 祭りの振興 ※「博多どんたく港まつり」開催中止、「博多祇園山笠」行事延期

本市の貴重な観光資源である祭りや文化的行事の継続的な振興のため支援を行った。

③ 福岡検定の実施〔受験者数：811人、合格者数：552人〕

福岡市、福岡商工会議所との共催により、福岡への愛着を深めてもらうとともに、市民のおもてなしの心の醸成を図るため、福岡検定を実施した。

④ 受入環境の向上

外国人観光客を含む来訪者が快適に過ごせる受入環境の整備に取り組んだ。

ア 観光案内所の管理・運営及び案内機能の強化〔利用者数：161,610人〕

※一部休業（電話対応のみ）博多駅 4/9～5/18・天神 4/8～5/18

イ 観光サービス業従事者向け研修の企画・運営 ※事業中止

ウ ウェルカムサポーターの運営 ※事業中止

エ 観光ガイドブックの発行 ※事業中止

(2) 観光客の誘致

地域や関係団体・機関と連携して観光客の誘致を促進した。

① 観光庁「誘客多角化等のための滞在コンテンツ造成」実証事業

民間との連携による観光資源の磨き上げなどにより、新たな観光スタイルのコンテンツ造成（都市型、郊外型）に向けた実証事業を行った。

② 国内誘致宣伝事業 ※事業中止

修学旅行の誘致や観光展への出展など計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った。

③ 海外誘致宣伝事業 ※事業中止

国際観光展出展及び旅行業者訪問などのプロモーション事業等を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った。

④ 外国クルーズ客船受入事業 ※事業中止

新型コロナウイルス感染症の影響によりクルーズ船の寄港がなくなったため、観光案内や歓迎演出の実施はなかった。

⑤ デジタルマーケティングの普及啓発 ※事業中止

観光産業事業者に向けた観光客ニーズ等の分析やデジタルの普及を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った。

⑥ 多様な連携

福岡都市圏や福岡県内の団体、九州各都市との情報交換・連携を実施した。

(3) M I C Eの誘致及び支援

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、国内外のM I C E業界は大きな影響を被った。M I C Eの誘致及び支援をワンストップで行うMeeting Place Fukuoka (MPF) では、オンラインとリアル開催を組み合わせた「ハイブリッド型M I C E」などの開催支援を行うとともに、数年先に開催予定のM I C E誘致に向け、オンライン商談など新しい生活様式に対応した営業活動を行った。

① グローバルM I C E誘致強化事業 ※事業中止

② コンベンションの誘致〔国内：86件、国際：17件〕

新型コロナウイルス感染症の影響でセールス活動に制限がある中、オンラインを活用するなど、新しい生活様式に対応した積極的な誘致活動を行った。

ア コンベンションの誘致活動（地元・首都圏等でのセールス活動）

イ M I C E見本市・商談会へのオンライン参加（台湾、シンガポール、ベルリン）

ウ オンラインでのF A Mトリップ（視察ツアー）〔参加者：世界14か国、385人（日本語・英語・中国語で配信）〕

エ 海外及び首都圏ネットワーク活用による市場動向などリサーチ活動

③ コンベンションの支援

開催されたコンベンションの準備段階から開催に至るまで、様々な支援を提供した。

ア MICEのハイブリット開催支援助成金〔施設：13件、主催者：17件〕

イ 国際・国内大規模コンベンション開催資金の助成 ※交付実績なし

ウ コンベンションサポート事業〔サポート件数：39件〕

④ MICE人材育成事業 ※事業中止

大学生等を対象にMICEの研修や体験機会の提供などを計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施を見送った。

⑤ コンベンション関係団体との連携

コンベンション関係団体との緊密な連携・関係強化を図ることにより、コンベンション誘致に係る情報収集やプロモーション活動などを行った。

ア 九州各都市コンベンション協会との連携

イ 日本政府観光局（JNTO）との連携

ウ フランス-福岡（九州）経済フォーラム〔参加者数：84人〕

⑥ インセンティブツアーの誘致

ポスト・コロナ期を見据えた、オンライン商談会などに積極的に参加した。

ア インセンティブツアー（企業等が成績優秀社員を海外に招待する報奨旅行）誘致活動
〔オンライン商談：マレーシア、豪州・ニュージーランド、タイ〕

イ インセンティブツアー歓迎事業 ※事業中止

ウ おもてなし体験プログラムガイドの作成・配信〔体験プログラム：43件〕

（4） 情報発信・広報

福岡の観光及びコンベンションに関する最新情報を提供した。

① 海外への情報発信

ア SNSによる情報発信〔Facebook（英語、中国語）、Twitter（英語）〕

イ 海外メディアへの情報提供〔取材対応：3件〕

② 広報活動

ア ホームページの管理運営

イ 機関誌「オーシャンズ・フクオカ」の発行〔年4回、各2,500部発行〕

（5） 賛助会員・組織運営

賛助会員向けの交流会やセミナーを実施したほか、福岡市で開催される会議・展示会などの情報提供を行った。

- ① 賛助会員交流会、オンラインセミナーの実施
 - ア 賛助会員交流会の開催〔参加者数：200 人〕
 - イ 海外向け情報発信「デジタル活用セミナー」の実施〔参加者数：80 人〕
- ② 賛助会員サービスの提供
 - ア コンベンションスケジュールの作成、提供
 - イ メールマガジンの配信

(6) 会議

① 理事会の開催状況

会議名	開催日	内容
令和2年度 第1回理事会	令和2年4月1日 ※決議の省略	事務局長の任免
令和2年度 第2回理事会	令和2年5月28日 ※決議の省略	令和元年度事業報告及び決算報告 評議員会の開催 事業報告等の定期提出書類
令和2年度 第3回理事会	令和2年6月26日 ※決議の省略	代表理事及び専務理事の選定
令和2年度 第4回理事会	令和2年10月22日	令和2年度事業計画の変更案 令和2年度収支補正予算案
令和2年度 第5回理事会	令和2年11月30日 ※決議の省略	評議員会の開催
令和2年度 第6回理事会	令和3年3月22日	令和3年度事業計画案 令和3年度収支予算案 評議員会の開催

② 評議員会の開催状況

会議名	開催日	内容
令和2年度 第1回評議員会	令和2年6月26日 ※決議の省略	令和元年度事業報告及び決算報告 役員の選任 評議員の選任
令和2年度 第2回評議員会	令和2年11月30日 ※決議の省略	役員の報酬額変更
令和2年度 第3回評議員会	令和3年3月31日 ※決議の省略	役員の選任

※上記①、②の表中の「決議の省略」とは、いわゆる書面決議のことであり、定期の役員選定などについて実施しているものである。事業計画や予算・決算など重要事項については、会議開催により決議している。ただし、第2回理事会と第1回評議員会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため決議の省略を行った。

2 貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	76,041,640	72,292,505	3,749,135
未収金	10,629,939	8,525,281	2,104,658
前払金	29,000	91,000	△ 62,000
商品	639,904	555,830	84,074
貯蔵品	56,326	50,833	5,493
流動資産合計	87,396,809	81,515,449	5,881,360
2 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	29,618,602	29,618,602	0
普通預金	732,632	731,262	1,370
投資有価証券	765,648,766	765,650,136	△ 1,370
基本財産合計	796,000,000	796,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	7,091,370	6,090,780	1,000,590
ソフトウェア	0	2,657,160	△ 2,657,160
特定資産合計	7,091,370	8,747,940	△ 1,656,570
(3)その他固定資産			
建物附属設備	752,730	856,109	△ 103,379
什器備品	2,221,820	1,051,612	1,170,208
ソフトウェア	1,438,445	1,912,672	△ 474,227
電話加入権	907,603	907,603	0
預託金	3,000,000	3,000,000	0
その他固定資産合計	8,320,598	7,727,996	592,602
固定資産合計	811,411,968	812,475,936	△ 1,063,968
資産合計	898,808,777	893,991,385	4,817,392
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	60,536,786	49,178,757	11,358,029
前受金	10,000	1,500,000	△ 1,490,000
預り金	954,102	925,740	28,362
賞与引当金	3,967,139	3,046,244	920,895
流動負債合計	65,468,027	54,650,741	10,817,286
2 固定負債			
退職給付引当金	7,091,370	6,090,780	1,000,590
固定負債合計	7,091,370	6,090,780	1,000,590
負債合計	72,559,397	60,741,521	11,817,876
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
負担金	0	2,657,160	△ 2,657,160
福岡市寄付金	755,000,000	755,000,000	0
福岡県寄付金	2,000,000	2,000,000	0
民間寄付金	39,000,000	39,000,000	0
指定正味財産合計	796,000,000	798,657,160	△ 2,657,160
(うち基本財産への充当額)	(796,000,000)	(796,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(2,657,160)	(△ 2,657,160)
2 一般正味財産	30,249,380	34,592,704	△ 4,343,324
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	826,249,380	833,249,864	△ 7,000,484
負債及び正味財産合計	898,808,777	893,991,385	4,817,392

3 正味財産増減計算書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(1) 正味財産増減計算書

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	7,474,127	7,451,674	22,453
② 受取会費			
受取賛助会員会費	21,240,000	66,210,000	△ 44,970,000
③ 事業収益			
広告料収益	13,868,397	16,044,904	△ 2,176,507
事業収益	95,556	29,440	66,116
販売収益	436,350	3,993,889	△ 3,557,539
④ 受取負担金			
市人件費負担金	67,324,000	67,705,000	△ 381,000
市事業費負担金	103,937,000	125,560,000	△ 21,623,000
市事業費負担金振替額	2,657,160	2,898,720	△ 241,560
参加者負担等負担金	204,600	3,766,500	△ 3,561,900
事業協力負担金	10,012,727	13,521,936	△ 3,509,209
⑤ 受託事業収益			
受託事業収益	524,000	524,000	0
⑥ 雑収益			
受取利息	309	561	△ 252
雑収益	88,065	157,570	△ 69,505
経常収益計	227,862,291	307,864,194	△ 80,001,903
(2) 経常費用			
① 事業費	230,939,207	308,271,815	△ 77,332,608
役員報酬	8,080,753	8,166,013	△ 85,260
給料手当	65,435,674	66,479,718	△ 1,044,044
臨時雇賃金	5,561,114	8,408,327	△ 2,847,213
退職給付費用	990,583	430,066	560,517
福利厚生費	18,239,042	19,628,208	△ 1,389,166
広告宣伝費	1,875,000	4,738,263	△ 2,863,263
会議費	650,030	5,130,223	△ 4,480,193
旅費交通費	1,346,492	12,448,674	△ 11,102,182
通信運搬費	3,200,382	3,929,759	△ 729,377
什器備品費	119,688	326,692	△ 207,004
減価償却費	3,536,210	4,030,056	△ 493,846
建物付属設備減価償却費	102,345	69,902	32,443
什器備品減価償却費	304,707	109,055	195,652
ソフトウェア減価償却費	3,129,158	3,851,099	△ 721,941
消耗品費	3,211,643	5,385,175	△ 2,173,532
印刷製本費	3,772,274	6,151,377	△ 2,379,103
光熱水費	775,619	865,325	△ 89,706
賃借料	10,739,300	10,415,923	323,377
会場費	289,149	1,041,321	△ 752,172
諸謝金	735,356	1,941,609	△ 1,206,253
記念品費	45,992	3,504,907	△ 3,458,915
支払負担金	21,838,341	41,735,619	△ 19,897,278
手数料	187,615	266,941	△ 79,326
委託費	75,118,571	97,449,265	△ 22,330,694
租税公課	1,155,865	1,577,039	△ 421,174
保険料	63,500	351,437	△ 287,937
賞与引当金繰入額	3,850,446	2,976,136	874,310
雑費	120,568	893,742	△ 773,174

② 管 理 費	1,266,408	1,779,085	△ 512,677
役 員 報 酬	164,914	166,654	△ 1,740
給 料 手 当	401,032	796,630	△ 395,598
退 職 給 付 費 用	10,007	4,344	5,663
福 利 厚 生 費	368,840	463,145	△ 94,305
広 告 宣 伝 費	0	7,729	△ 7,729
会 議 費	322	311	11
旅 費 交 通 費	5,448	21,001	△ 15,553
通 信 運 搬 費	9,266	12,444	△ 3,178
什 器 備 品 費	0	452	△ 452
減 価 償 却 費	5,956	1,402	4,554
建 物 付 属 設 備 減 価 償 却 費	1,034	706	328
什 器 備 品 減 価 償 却 費	2,693	510	2,183
ソ フ ト ウ ェ ア 減 価 償 却 費	2,229	186	2,043
消 耗 品 費	2,719	20,834	△ 18,115
印 刷 製 本 費	22,947	36,278	△ 13,331
光 熱 水 費	7,835	8,741	△ 906
賃 借 場 料 費	92,172	92,681	△ 509
会 場 謝 金	0	1,074	△ 1,074
諸 謝 金	1,914	321	1,593
支 払 負 担 金	26,563	15,456	11,107
手 数 料	1,683	1,972	△ 289
委 託 費	17,034	41,527	△ 24,493
租 税 公 課	11,063	15,261	△ 4,198
賞 与 引 当 金 繰 入 額	116,693	70,108	46,585
雑 費	0	720	△ 720
経 常 費 用 計	232,205,615	310,050,900	△ 77,845,285
当 期 経 常 増 減 額	△ 4,343,324	△ 2,186,706	△ 2,156,618
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 4,343,324	△ 2,186,706	△ 2,156,618
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	34,592,704	36,779,410	△ 2,186,706
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	30,249,380	34,592,704	△ 4,343,324
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
受 取 負 担 金	0	0	0
市 事 業 費 負 担 金	0	0	0
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 2,657,160	△ 2,898,720	241,560
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 2,657,160	△ 2,898,720	241,560
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 2,657,160	△ 2,898,720	241,560
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	798,657,160	801,555,880	△ 2,898,720
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	796,000,000	798,657,160	△ 2,657,160
III 正 味 財 産 期 末 残 高	826,249,380	833,249,864	△ 7,000,484

(2) 正味財産増減計算書内訳表

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	3,736,721	1,270,718	2,466,688	0	7,474,127
基本財産受取利息	3,736,721	1,270,718	2,466,688	0	7,474,127
② 受取会費	21,240,000	0	0	0	21,240,000
受取賛助会員会費	21,240,000	0	0	0	21,240,000
③ 事業収益	14,235,303	165,000	0	0	14,400,303
広告料収益	13,703,397	165,000	0	0	13,868,397
事業収益	95,556	0	0	0	95,556
販売収益	436,350	0	0	0	436,350
④ 受取負担金	183,121,467	915,630	98,390	0	184,135,487
市人件費負担金	66,309,980	915,630	98,390	0	67,324,000
市事業費負担金	103,937,000	0	0	0	103,937,000
市事業費負担金振替額	2,657,160	0	0	0	2,657,160
参加者負担等負担金	204,600	0	0	0	204,600
事業協力負担金	10,012,727	0	0	0	10,012,727
⑤ 受託事業収益	524,000	0	0	0	524,000
受託事業収益	524,000	0	0	0	524,000
⑥ 雑収益	83,370	0	5,004	0	88,374
受取利息	0	0	309	0	309
雑収益	83,370	0	4,695	0	88,065
経常収益計	222,940,861	2,351,348	2,570,082	0	227,862,291
(2) 経常費用					
① 事業費	227,645,458	3,293,749	0	0	230,939,207
役員報酬	7,915,840	164,913	0	0	8,080,753
給料手当	64,807,658	628,016	0	0	65,435,674
臨時雇賃金	5,561,114	0	0	0	5,561,114
退職給付費用	930,548	60,035	0	0	990,583
福利厚生費	17,936,251	302,791	0	0	18,239,042
広告宣伝費	1,875,000	0	0	0	1,875,000
会議費	37,992	612,038	0	0	650,030
旅費交通費	1,338,320	8,172	0	0	1,346,492
通信運搬費	3,029,938	170,444	0	0	3,200,382
什器備品費	119,688	0	0	0	119,688
減価償却費	3,521,677	14,533	0	0	3,536,210
建物付属設備減価償却費	100,278	2,067	0	0	102,345
什器備品減価償却費	299,316	5,391	0	0	304,707
ソフトウェア減価償却費	3,122,083	7,075	0	0	3,129,158
消耗品費	3,177,183	34,460	0	0	3,211,643
印刷製本費	3,591,850	180,424	0	0	3,772,274
光熱水費	759,950	15,669	0	0	775,619
賃借料	10,554,955	184,345	0	0	10,739,300
会場費	289,149	0	0	0	289,149
諸謝金	501,528	233,828	0	0	735,356
記念品費	45,992	0	0	0	45,992
支払負担金	21,641,214	197,127	0	0	21,838,341
手数料	184,249	3,366	0	0	187,615
委託費	74,816,323	302,248	0	0	75,118,571
租税公課	1,133,738	22,127	0	0	1,155,865
保険料	63,500	0	0	0	63,500
賞与引当金繰入額	3,691,233	159,213	0	0	3,850,446
雑費	120,568	0	0	0	120,568

② 管 理 費	0	0	1,266,408	0	1,266,408
役 員 報 酬	0	0	164,914		164,914
給 料 手 当	0	0	401,032		401,032
退 職 給 付 費 用	0	0	10,007		10,007
福 利 厚 生 費	0	0	368,840		368,840
会 議 費	0	0	322		322
旅 費 交 通 費	0	0	5,448		5,448
通 信 運 搬 費	0	0	9,266		9,266
減 価 償 却 費	0	0	5,956		5,956
建物付属設備減価償却費	0	0	1,034		1,034
什器備品減価償却費	0	0	2,693		2,693
ソフトウェア減価償却費	0	0	2,229		2,229
消 耗 品 費	0	0	2,719		2,719
印 刷 製 本 費	0	0	22,947		22,947
光 熱 水 費	0	0	7,835		7,835
賃 借 料	0	0	92,172		92,172
諸 謝 金	0	0	1,914		1,914
支 払 負 担 金	0	0	26,563		26,563
手 数 料	0	0	1,683		1,683
委 託 費	0	0	17,034		17,034
租 税 公 課	0	0	11,063		11,063
賞与引当金繰入額	0	0	116,693		116,693
経 常 費 用 計	227,645,458	3,293,749	1,266,408	0	232,205,615
当 期 経 常 増 減 額	△ 4,704,597	△ 942,401	1,303,674	0	△ 4,343,324
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経 常 外 収 益 計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経 常 外 費 用 計	0	0	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0	0	0
他 会 計 振 替 額	0	0	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 4,704,597	△ 942,401	1,303,674	0	△ 4,343,324
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	16,820,430	△ 14,325,117	32,097,391	0	34,592,704
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	12,115,833	△ 15,267,518	33,401,065	0	30,249,380
II 指定正味財産増減の部					
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 2,657,160	0	0	0	△ 2,657,160
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 2,657,160	0	0	0	△ 2,657,160
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	△ 2,657,160	0	0	0	△ 2,657,160
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	400,657,160	0	398,000,000	—	798,657,160
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	398,000,000	0	398,000,000	—	796,000,000
III 正味財産期末残高	410,115,833	△ 15,267,518	431,401,065	—	826,249,380

4 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の有価証券については償却原価法（定額法）を採用している。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法を採用している。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定額法を採用している。
- (4) 引当金の計上基準
 - ① 退職給与引当金については期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
 - ② 賞与引当金については支給見込額の当期負担分を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	29,618,602	0	0	29,618,602
普通預金	731,262	1,370	0	732,632
投資有価証券	765,650,136	0	1,370	765,648,766
小 計	796,000,000	1,370	1,370	796,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	6,090,780	1,000,590	0	7,091,370
ソフトウェア	2,657,160	0	2,657,160	0
小 計	8,747,940	1,000,590	2,657,160	7,091,370
合 計	804,747,940	1,001,960	2,658,530	803,091,370

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	29,618,602	(29,618,602)	(0)	(-)
普通預金	732,632	(732,632)	(0)	(-)
投資有価証券	765,648,766	(765,648,766)	(0)	(-)
小 計	796,000,000	(796,000,000)	(0)	(-)
特定資産				
退職給付引当資産	7,091,370	(0)	(0)	(7,091,370)
小 計	7,091,370	(0)	(0)	(7,091,370)
合 計	803,091,370	(796,000,000)	(0)	(7,091,370)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,033,796	281,066	752,730
什器備品	3,931,245	1,709,425	2,221,820
ソフトウェア	21,829,034	20,390,589	1,438,445
電話加入権	907,603	0	907,603
合 計	27,701,678	22,381,080	5,320,598

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価、評価損益
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価、評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益	参考			
				額 面	利率 (%)	受取利息	期間(年)
兵庫県平成23年度第1回公債	199,973,333	217,280,000	17,306,667	200,000,000	1.660%	3,320,000	15
兵庫県平成25年度第3回公債	99,963,333	102,180,000	2,216,667	100,000,000	0.560%	560,000	12
第137回福岡北九州高速道路公社債	100,000,000	109,710,000	9,710,000	100,000,000	1.241%	1,241,000	20
第151回利付国債	75,863,300	85,065,850	9,202,550	75,500,000	1.200%	906,000	20
第158回利付国債	139,848,800	143,710,000	3,861,200	140,000,000	0.500%	700,000	20
第154回福岡北九州高速道路公社債	150,000,000	146,775,000	△ 3,225,000	150,000,000	0.497%	745,500	20
合 計	765,648,766	804,720,850	39,072,084	765,500,000		7,472,500	

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取負担金						
受取負担金	福岡市	2,657,160	171,261,000	173,918,160	0	指定正味財産
合計		2,657,160	171,261,000	173,918,160	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	7,474,127
減価償却費計上による振替額	2,657,160
合計	10,131,287

5 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資 産 の 種 類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期帳簿価額
基本財産	定 期 預 金	29,618,602	0	0	29,618,602
	普 通 預 金	731,262	1,370	0	732,632
	投 資 有 価 証 券	765,650,136	0	1,370	765,648,766
	基本財産計	796,000,000	1,370	1,370	796,000,000
特定資産	退職給付引当資産	6,090,780	1,000,590	0	7,091,370
	ソフトウェア	2,657,160	0	2,657,160	0
	特定資産計	8,747,940	1,000,590	2,657,160	7,091,370

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	6,090,780	1,000,590	0	0	7,091,370
賞与引当金	3,046,244	3,967,139	3,046,244	0	3,967,139

6 財産目録 (令和3年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額			
(流動資産)							
現金預金	普通預金	西日本シティ銀行天神支店(2296738)	運転資金	37,481,428			
		福岡銀行福岡市庁内支店(1002482)	運転資金	29,456,820			
		ゆうちょ銀行(01740-4-165518)	運転資金	8,243,738			
		福岡中央銀行本店営業部(1017112)	運転資金	859,654			
未収金	広告料等	公益目的事業、管理業務	10,629,939				
商品	コンベンションバッグ・御城印	公益目的事業	639,904				
貯蔵品	切手・収入印紙	管理業務	56,326				
前払金	ボランティア活動保険	公益目的事業	29,000				
流動資産合計				87,396,809			
(固定資産)							
基本財産	定期預金	西日本シティ銀行天神支店(3101569)	運用益を公益目的事業、共益事業、管理業務の財源としている。	6,420,178			
		福岡銀行福岡市庁内支店(0011036)	"	13,198,424			
		福岡中央銀行本店営業部(1036180)	"	10,000,000			
	普通預金	西日本シティ銀行天神支店(2596746)	運用益を公益目的事業、共益事業、管理業務の財源としている。	732,632			
	投資有価証券	兵庫県平成23年度第1回15年公債	運用益を公益目的事業、共益事業、管理業務の財源としている。	199,973,333			
		兵庫県平成25年度第3回12年公債	"	99,963,333			
		第137回福岡北九州高速道路公社債	"	100,000,000			
		第151回利付国債	"	75,863,300			
		第158回利付国債	"	139,848,800			
	第154回福岡北九州高速道路公社債	"	150,000,000				
特定資産	退職給付引当資産	西日本シティ銀行天神支店(3049482)	退職金の財源	7,091,370			
その他 固定資産	建物附属設備 什器備品 ソフトウェア 電話加入権 預託金	LAN配線移設工事	共用財産(事務所内工事代)	752,730			
		スライド式収納庫等	共用財産(事務所内備品)	2,221,820			
		賛助会員管理システム等	共用財産(事務所内備品)	1,438,445			
		電話加入権 回線	共用財産(事務所用)	907,603			
		福岡法務局・第3種旅行業営業保証金	収益事業	3,000,000			
固定資産合計				811,411,968			
資産合計				898,808,777			
(流動負債)							
未払金	観光案内所他完了払い金等	公益目的事業、管理業務	60,536,786				
				前受金	広告料	公益目的事業	10,000
				預り金	社会保険料、雇用保険、源泉所得税	役職員、臨時職員他	954,102
				賞与引当金	職員	職員8名	3,967,139
流動負債合計				65,468,027			
(固定負債)							
退職給付引当金	職員	職員3名	7,091,370				
固定負債合計				7,091,370			
負債合計				72,559,397			
正味財産				826,249,380			

7 収支計算書(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当初予算額	最終予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	7,473,000	7,473,000	7,474,127	△ 1,127
受取会費	53,710,000	18,892,000	21,240,000	△ 2,348,000
事業収益	12,502,000	13,488,000	14,400,303	△ 912,303
受取負担金	283,893,000	270,381,000	184,135,487	86,245,513
受託事業収益	10,536,000	536,000	524,000	12,000
雑収益	138,000	138,000	88,374	49,626
経常収益計	368,252,000	310,908,000	227,862,291	83,045,709
(2) 経常費用				
事業費	369,172,000	319,713,000	230,939,207	88,773,793
管理費	5,664,000	5,422,000	1,266,408	4,155,592
経常費用計	374,836,000	325,135,000	232,205,615	92,929,385
当期経常増減額	△ 6,584,000	△ 14,227,000	△ 4,343,324	△ 9,883,676
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,584,000	△ 14,227,000	△ 4,343,324	△ 9,883,676
一般正味財産期首残高	18,464,000	34,592,000	34,592,704	△ 704
一般正味財産期末残高	11,880,000	20,365,000	30,249,380	△ 9,884,380
II 指定正味財産増減の部				
投資有価証券受取利息	7,473,000	7,473,000	7,474,127	△ 1,127
受取負担金	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 10,129,000	△ 10,129,000	△ 10,131,287	2,287
当期指定正味財産増減額	△ 2,656,000	△ 2,656,000	△ 2,657,160	1,160
指定正味財産期首残高	798,656,000	798,656,000	798,657,160	△ 1,160
指定正味財産期末残高	796,000,000	796,000,000	796,000,000	0
III 正味財産期末残高	807,880,000	816,365,000	826,249,380	△ 9,884,380

(注) 管理費に計上していた人件費、その他経費のうち、事業の目的のために要する費用については、事業費に計上している。

8 契約金額が3億円以上の工事又は製造の請負の契約

該当なし

9 契約金額が4,000万円以上の不動産等の買入れ等の契約

該当なし

第3章 令和3年度事業計画

1 事業計画

令和3年度は、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、新しい生活様式や価値観の変化を踏まえ、地域資源を活用した魅力の再発見・磨き上げ、新たな観光コンテンツの発掘など福岡ならではの観光スタイルを創出・推進し、地域経済の回復・活性化に向けて取り組んでいく。

また、Meeting Place Fukuoka (MPF) では、質の高いMICEの誘致のため、オンラインも含めた営業活動や海外向け情報発信の強化、withコロナ期における支援などMICEの誘致・支援の中心組織としての役割を推進していく。

(1) 地域資源を活かした観光振興及び受入環境の向上

福岡市の食、歴史、文化、祭り、自然などの観光資源を活用した魅力づくりを推進するとともに、来訪者のニーズを把握しながら、地域と連携した受入環境の向上に取り組む。

① 地域資源を活かした観光振興

地域資源を活かした体験プログラムの開発、まち歩き企画・実施、観光情報の発信などを行う。

ア まち歩きコースの企画・実施 ※一時中止 (4/24~7/11)

歴史資源などを活用したまち歩きコースの開発を行う。

イ 福岡市観光案内ボランティアの運営 ※一時中止 (4/24~7/11)

観光案内所(天神)や「博多町家」ふるさと館での観光案内等を行う。

ウ 観光情報の発信

観光情報サイト「よかなび」によるイベント情報などの発信や、「まち歩き」動画を制作しSNS等で配信する。

② 祭りの振興 ※「博多どんたく港まつり」開催中止、「博多祇園山笠」昇き山笠行事延期

本市の貴重な観光資源である「博多どんたく港まつり」や「博多祇園山笠」などの祭りや文化的行事の継続的な振興のため運営、支援を行う。

③ 福岡検定の実施

福岡市、福岡商工会議所との共催により、福岡への愛着を深めてもらうとともに、市民のおもてなしの心の醸成を図るため、福岡検定を実施する。

④ 受入環境の向上

来訪者が安全安心かつ快適に過ごせる受入環境の整備に取り組む。

ア 観光案内所(天神・博多駅)の管理・運営 ※一部休業(電話対応のみ) 4/24~6/20

イ 観光案内機能の強化

デジタルを活用した非対面・非接触によるリモート観光案内を実施する。

ウ 観光サービス業従事者向け研修の企画・運営

エ ウェルカムサポーターの運営

(2) 観光客の誘致

関係団体・機関と連携し、国内外から観光客の誘致を促進する。

① 修学旅行等による都市圏周遊の推進事業

福岡市内に宿泊する修学旅行や市内の校外学習の受入れに取り組むことで、都市圏を含む周遊観光を推進し、観光産業の活性化を図る。

② 福岡型ワーケーション推進事業

福岡市の魅力であるビジネス環境の良さや、都市機能と自然が近接したコンパクトシティの特徴を活かした「福岡型ワーケーション」を推進する。

③ 海外誘致宣伝事業

市場動向・ニーズを把握しながら、地域・事業者・関係団体と連携した体験型コンテンツの情報発信などを行う。

④ 多様な連携

福岡都市圏や福岡県内の団体、九州各都市との連携による共同誘致事業などを展開する。

ア 観光団体等との連携

イ 在福岡外国公館等との連携

(3) MICEの誘致及び支援

国内外のMICE誘致案件の調査・営業から、開催支援、産業振興のためのビジネスコーディネートまでワンストップ体制で行うMPFにおいて、ポストコロナ期を見据えたセールス活動を行うとともに、リアルとオンラインを併用したハイブリッド開催など、新たな開催方法の実現に向けた支援を提供していく。

① コンベンションの誘致

オンラインによるリサーチや商談、情報発信などを通じた国際コンベンションの誘致、学会・大会の事務局やキーパーソンなどに対してセールス活動を実施する。

ア コンベンションの誘致活動（大学、地元・首都圏でのセミナー開催や個別営業）

イ MICE見本市・商談会への参加

ウ オンラインFAMトリップ（視察ツアー）の実施

エ マーケティング活動

MICEアンバサダーとの連携や、海外及び首都圏ネットワーク活動によるリサーチ

② コンベンションの支援

コンベンションの事前準備段階から開催に至るまで、様々な支援・サービスを実施する。

ア MICEのハイブリッド開催支援事業

MICE主催者にハイブリッド開催に係る経費や安全対策費、MICE施設にオンライン配信に係る機器購入費等を助成する。

イ 国際・国内大規模コンベンション開催資金の助成

ウ コンベンションサポート事業

主催者に対するMICE関連施設や賛助会員企業の紹介・あっせんなどの支援を行う。

③ MICE人材育成事業

大学・専門学校・賛助会員企業と連携し、オンラインセミナーや実地研修、交流会などを実施する。

④ コンベンション関係団体との連携

コンベンション誘致に係る情報収集や共同誘致活動などを行う。

ア 福岡商工会議所、九州経済連合会など地元経済団体との連携

イ 九州各都市のコンベンション協会、在外公館との連携

⑤ インセンティブツアーの誘致

国内外旅行社等からの情報収集や営業活動、体験プログラムなどの情報発信を行う。

ア インセンティブツアー誘致活動

イ おもてなし体験プログラムガイドの作成・配信

(4) 情報発信・広報

情報発信を戦略的に展開していくとともに、観光・MICEに関する情報の収集、提供などを行う。

① 海外への情報発信

ア SNSを活用した情報発信（英語、中国語）

イ メディアへの情報提供、取材支援

② 広報活動

ア ホームページの管理運営

イ 機関誌「オーシャンズ・フクオカ」の発行

③ マーケティング

宿泊など統計情報や市場動向（観光・MICE）の収集・分析、提供

(5) 賛助会員・組織運営

賛助会員向けの交流会やデジタルスキル向上のセミナーを実施するほか、会議・展示会などの情報提供を行う。

① 賛助会員交流会、セミナーの実施

ア 賛助会員交流会の開催

イ 賛助会員・事業者向けのデジタルセミナーの実施

② 賛助会員サービスの提供

ア コンベンションスケジュールの作成、提供

イ メールマガジンの配信

2 収支予算書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

(1) 収支予算書

(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,473	7,473	0
受取会費	32,220	53,710	△ 21,490
事業収益	5,902	12,502	△ 6,600
受取負担金	488,817	283,893	204,924
受託事業収益	536	10,536	△ 10,000
雑収益	138	138	0
経常収益計	535,086	368,252	166,834
(2) 経常費用			
事業費	539,053	369,172	169,881
・地域資源を活用した観光振興等	73,036	95,593	△ 22,557
・観光客の誘致事業	202,954	34,652	168,302
・MICEの誘致・支援事業	166,012	135,557	30,455
・広報・宣伝事業	2,903	2,903	0
・組織運営の強化	3,189	3,269	△ 80
・給与費等	90,959	97,198	△ 6,239
管理費	5,157	5,664	△ 507
経常費用計	544,210	374,836	169,374
当期経常増減額	△ 9,124	△ 6,584	△ 2,540
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,124	△ 6,584	△ 2,540
一般正味財産期首残高	20,365	18,464	1,901
一般正味財産期末残高	11,241	11,880	△ 639
II 指定正味財産増減の部			
投資有価証券受取利息	7,473	7,473	0
一般正味財産への振替額	△ 7,473	△ 10,129	2,656
当期指定正味財産増減額	0	△ 2,656	2,656
指定正味財産期首残高	796,000	798,656	△ 2,656
指定正味財産期末残高	796,000	796,000	0
III 正味財産期末残高	807,241	807,880	△ 639

(2) 収支予算書内訳書

(単位：千円)

科 目	内 訳 表				合 計
	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 消 去	
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	3,736	1,861	1,876	0	7,473
受取会費	32,220	0	0	0	32,220
事業収益	4,742	1,160	0	0	5,902
受取負担金	479,713	5,170	3,934	0	488,817
受託事業収益	536	0	0	0	536
雑収益	0	0	138	0	138
経常収益計	520,947	8,191	5,948	0	535,086
(2) 経常費用					
事業費	530,269	8,784	0	0	539,053
・地域資源を活用した観光振興等	73,036	0	0	0	73,036
・観光客の誘致事業	202,954	0	0	0	202,954
・MICEの誘致・支援事業	166,012	0	0	0	166,012
・広報・宣伝事業	2,903	0	0	0	2,903
・組織運営の強化	0	3,189	0	0	3,189
・給与費等	85,364	5,595	0	0	90,959
管理費	0	0	5,157	0	5,157
経常費用計	530,269	8,784	5,157	0	544,210
当期経常増減額	△ 9,322	△ 593	791	0	△ 9,124
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 9,322	△ 593	791	0	△ 9,124
一般正味財産期首残高					20,365
一般正味財産期末残高					11,241
II 指定正味財産増減の部					
投資有価証券受取利息	3,736	1,861	1,876	0	7,473
一般正味財産への振替額	△ 3,736	△ 1,861	△ 1,876	0	△ 7,473
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高					796,000
指定正味財産期末残高					796,000
III 正味財産期末残高					807,241